

「根子岳」写真展会場から草原募金を預かりました！

「根子岳」写真展が6月16日(土)から24日(日)まで、高森町観光交流センターで開催されました。

高森町在住の後藤秀徳さんが30年以上に亘って、撮りだめされていた中から約40点の選りすぐりの写真展でした。また、地元には咲く可憐な野の花たちもさりげなく飾られて、写真展を盛り上げていました。

期間中、雨も多く降りましたが、それ以上に来場者は多く、いろんな会話の花が咲いていたようでした。

なんと言っても圧巻は、30年以上前の森林がほとんど見えない根子岳の山容の一点で、来場者の話題は尽きなかったようです。



後藤さんは、そもそも阿蘇のシンボルのひとつである根子岳の姿を、多くの来場者に見ていただき、貴重な草原の維持と保全を願っておられました。

今春の退職を機に、その想いをすぐさま企画として実現され、多くの人に共感いただき、そして草原募金への協力も働きかけたい、とのお志でした。そこで、後藤さんオリジナルの根子岳絵葉書1枚を100円で提供され、希望者に購入いただき、これを募金に

寄付いただくように陳列されていました。すると、な、な、なんと！寄せられた募金額は**67,075円**でした。

これには、後藤さんもびっくり。多くの来場者の熱い想いを実感されながら、早速「阿蘇草原再生募金事務局」(阿蘇グリーンストック内)に届けていただきました。

(写真は重そうな募金箱を届けていただいた後藤秀徳さん)

ほんとうに後藤さんにご協力いただいたみなさんに感謝します。**ありがとうございました。**

今回都合で見学できなかったみなさんは、同センターで後藤さんオリジナルの根子岳絵葉書セット(12枚入り800円)をおすすめします。たっぷり、七面山と言われる根子岳の醍醐味を味わえるでしょう。これからも後藤さんの地元高森や阿蘇の自然や草原を愛する活動に期待したいと思います。

